



広報うつのみやと市ホームページが リニューアルしました



市ホームページが3月25日から、広報うつのみやが4月号からリニューアルしました。より分かりやすく情報をお届けしていますので、市政情報などを調べる際はぜひご活用ください。

☎広報広聴課 ☎(632)2028



▲市HP

広報うつのみやのリニューアル

目次ページをチェック！

1 ミニコーナーを新設しました

目次ページに、広報うつのみやの編集を担当する職員の仕事やきを掲載する「編集後記」、健康づくりにつながる食事メニューの掲載や、本市で開催したイベントの振り返りのいずれかを月替わりで掲載します。



26・27ページをチェック！

2 「シニア」ページを新設しました

市政情報やイベント情報のうち、おおむね65歳以上の人のみを対象としたものを「シニア」ページに集約しました。

なお、65歳以上の方が対象であっても、他の年代も含む記事は「シニア」ページには掲載しません。ご了承ください。



46～49ページをチェック！

3 「うつのみやのイベント」ページを 新設しました

これまでの「教室・講座・催し」「施設のイベント」ページを合わせて「うつのみやのイベント」ページにまとめ、ビジネス、健康・スポーツ、子育て、一般向け、子ども向けなど、ジャンル分けをしました。



52ページをチェック！

4 「市長定例記者会見」ページを 新設しました

本市では、本市の施策事業を広く周知するため、報道機関などに情報を提供する場として、記者会見を毎月開催し、記者会見の様子を録画した動画と議事録を市HPで公開しています。

「市長定例記者会見」ページには、記者会見で発表した内容を掲載します。



裏表紙内側をチェック！

5 「みんなのひろば」ページを新設しました

市民の皆さんから聞いた「宇都宮の〇〇(魅力、お薦めスポットなど)」や市民の皆さんが撮影した写真を、1035537

申込方法など、詳しくは、市HPまたは57ページをご覧ください。



▲市HP



50ページ掲載
市民俳歌柳壇

選者の先生が変わります

4月号をもって歌壇の安野登美子先生がご勇退されます。

安野先生におかれましては、長年にわたる本市の文化の振興、発展への寄与に深く感謝を申し上げます。大変お世話になりました。



安野 登美子先生

＼リニューアルの主なポイント／

ホームページのリニューアル

POINT 1 検索しやすく

ページが変わっても検索画面が常時表示されるようになり、知りたい情報が検索しやすくなりました。



POINT 2 見つけやすく

情報に合わせたピクトグラム(※)の使用により、知りたい情報を見つけやすくなりました。



※ 一目で情報が伝わるよう簡略化されたデザイン。

POINT 3 使いやすく

「やさしい日本語」「音声読み上げ」機能導入により、外国人・子ども・高齢者・視覚障がい者など、誰もが使いやすくなりました。

POINT 4 災害に強く

トップページへの「緊急情報ウィンドウ」の設置により、緊急時や災害時に情報を速やかに確認できるようになりました。

POINT 5 若者の意見を届けやすく

市政へのご意見などをお寄せいただく「市長へのメール」に加えて、若者の皆さんに、より市政を身近に感じ、市政に参加していただけるよう、中学生や高校生、大学生などといった若者からの意見を募集する「miyaユースポスト(若者からの意見箱)」を開設しました。「miyaユースポスト」では、ご意見などを募集する他、市の業務の紹介や各種相談窓口の紹介などを行います。

QRコードを読み取ると 各ホームページをご覧になれます

QRコードの読み取り方

STEP 1

スマートフォンの
カメラアプリを起動する

ご自身のスマート
フォンのカメラアプ
リを起動します。



STEP 2

カメラアプリでQRコードを
読み取る

カメラを起動した
状態で、QRコードを
読み取ります。



STEP 3

リンクページで
情報収集をする

スマートフォンに
表示されたURLを
選択すると、該当す
るホームページに
移動できます(※)。



ここを
選択!

※ スマートフォンにより、URLの表示される位置が異なります。

トピック TOPIC

読者の声

広報うつつのみや3月号「人口減少対策 住みたい・住み続けたいまち うつつのみや」に対して、19人の市民の皆さんからご意見をいただきました。一部をご紹介します(3月15日時点)。

あなたに関心を持った記事は何ですか? 当てはまる番号に○を付けてください(2つまで)。

①人口減少の現状	10	②少子化対策	3
③移住・定住対策	10	④宮っ子を守り・育てる都市宣言	6

宇都宮市がより子育てしやすいまちになるために、どのような取り組みが必要だと思いますか?

子育て支援強化に子どもの居場所づくりの拡充と、親子の居場所づくりを市民全体で考えることが必要だと思う。 Oさん(石井町・30代)

結婚への動機付けのため、婚活イベントを増やすべきだと思う。 Hさん(上欠町・70代)